

掲載の所要時間について

掲載の所要時間は自転車をご利用で1km3.5分、ポイントの滞在時間を1カ所15分で計算しています。表記の時間は、あくまで目安となっているのでご了承ください。

利用規定 (抜粋)

利用申し込みは駐輪場窓口で行ってください。貸出手続きは身分を証明できるもの(運転免許証、健康保険証など)と一緒に提示してください。利用者は管理義務を持って利用するものとし、管理責任は貸出を受けた時から自転車を返却する時までとします。必ず時間内(8:00~18:00)に管理事務所に返却ください。電動自転車の修理費は利用者が負担願います。利用期間中の自転車の盗難や紛失に遭遇した場合、利用者に重大な過失が認められる場合は170,000円を違約金としていただきます。

※コースは車道と合流したり交差する場所があります。歩行者やランナーも利用します。ヘルメットを着用して、交通ルールを守り安全運転を心がけましょう。
※電動アシスト自転車は、スタート時にペダルを強く踏むと、急進しますのでご注意ください。
※スマホを見ながらのサイクリングは、危険ですのでおやめください。
※この3つのコースは推奨ルートです。安全に気を付けて西大寺巡りをお楽しみください。

【協賛】西大寺観光協会 岡山学芸館高等学校
金陵山西大寺観音院 上寺山餘慶寺

2024.5.15



いちごサイクル saidaiji サイクリングマップ



緊急電話「西大寺駐輪場」
☎086-944-1807

●発行：一般社団法人 西大寺活性化協議会



デジタルマップもご利用ください!

江戸時代~明治にかけて多くの文献に北前船が寄港した記録があり、西大寺観音院にある狩野永朝の全陽(えよう)図にも北前船が描かれています。全陽図には船員がカヌーを操縦している様子も描かれています。資料申請により日本遺産認定を目指しています。



~北前船~

戦国時代、直家は砥石城で生まれ、父の能家(よしえ)が西隣の高取山城主鳥村盛實に賣られ、自害すると父興家(おきえ)と共に城を脱出し、各地を転々として、父が病死し、旧主である浦上宗景に出仕すると、陣で功を挙げ、乙子城の城主に抜擢され、後に砥石城を奪還します。その後、直家の息子の秀家は豊田秀吉一門の大名となり岡山城を築城します。

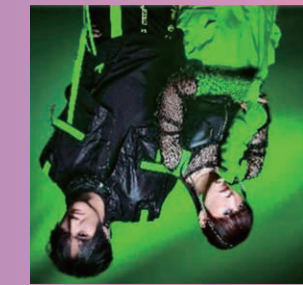


~戦国武将~



西大寺の歴史

国際的人气アングロニクニツァングラで大活躍中のポータル担当のatsukoは西大寺南(旧町名 渡場町)の出身です。幼い頃は吉井川河畔の雄神川神社の遊園地で遊んでいました。ここには豊田秀吉が「備中高松城の水攻め」で勝利したため、本能寺の変の直前に「中国大返し」で、吉井川対岸に渡った大塚に向かう為、吉井川対岸に渡るのに通ったとされる「豊国橋」の石碑が残っています。



angela

はだか祭りのまち 西大寺ふるさと大使



地図上のマークについて

龍の道を巡るコース
窪八幡宮~餘慶寺~観音院

所要時間
約120分*

走行距離
約11.5km

*自転車移動と①~⑥の滞在を含むおおよその時間です。

三葉の松が育つ「窪八幡宮」、西大寺の街を見渡す「上寺山餘慶寺」、はだか祭りでお有名な「西大寺観音院」を巡りましょう。



緊急電話 | 西大寺駐輪場 | ☎086-944-1807

北前船・常夜灯を巡るコース

所要時間
約120分*

走行距離
約18.0km

*自転車移動と①～⑥の滞在を含むおおよその時間です。

江戸時代～明治中期まで大坂(大阪)と蝦夷(北海道)を日本海回りで往復(西廻り)した北前船寄港地の常夜灯を巡りましょう。



緊急電話 | 西大寺駐輪場 | ☎086-944-1807

宇喜多直家ゆかりの城跡を巡るコース

所要時間
約170分*

走行距離
約18.5km

*自転車移動と①～⑦の滞在、登山の往復を含むおおよその時間です。

戦国時代の先駆者である直家が運命を切り拓いたゆかりの城を巡りましょう。



緊急電話 | 西大寺駐輪場 | ☎086-944-1807